

「多面的・多角的に考えること」

を重点とした道徳科の授業づくり

第4学年 道徳科学習指導案

- 1 主題名「ほんとうの親切」（内容項目：B-7 親切、思いやり）
- 2 教材名「心と心のあくしゅ」（出典「小学道徳 生きる力4」日本文教出版）
- 3 主題設定の理由

思いやりとは、相手の気持ちや立場を自分のことに置き換えて推し量り、相手に対してよかれと思う気持ちを相手に向けることである。そのためには、相手の存在を受け入れ、相手のよさを見いだそうとする姿勢が求められる。具体的な親切の行為として、相手の立場を考えたり、相手の気持ちを想像したりすること、時には相手のことを考えて温かく見守ることなどである。中学年の段階においては、相手の置かれている状況、困っていること、大変な思いをしていること、悲しい気持ちでいることなどを自分のこととして想像することによって相手のことを考え、親切な行為を自ら進んで行うことができるようにしていくことが大切である。考えを議論する活動を通して、相手のことを思いやり、進んで親切にしようという心情を育てたい。

「親切、思いやり」の内容項目は、1学期に「ボランティアとは（ええことするのは、ええもんや!）」を道徳的実践意欲と態度の育成をねらいとして学習している。学習の振り返りでは、「褒められるために助けるのではなく、優しい気持ちで助けたい」や「人が困っているときに、アドバイスをしたり一緒に考えたりしたい」など、学習したことを生かそうとする意見が出た。今回の主題に関わり実施したアンケートでは、「最近、誰かへ親切にしたことはありますか。」という質問には、「ある」が61%であった。「最近、誰かから親切にされたことはありますか。」という質問には、「ある」が73%であった。また、「親切とはどのようなことですか。」という質問には、「困っている人を助けてあげること」、「分からないことを教えてあげること」などと答えていた。このことから、親切な行為とは、「何かをしてあげる」という認識が強いと考えられる。

本教材の主人公のぼくは、学校の帰り道に、荷物を持っているおばあさんに声をかけたが断られてしまう。残念に思っていたが、おばあさんは病気で体が不自由になっており、歩く練習をしていることを知る。数日後も歩いているおばあさんを見かけ、「何ができるだろうか」と考えるぼくは、そっとおばあさんの後ろを歩くという行動を取るという内容である。事前アンケートを活用しながら、「ぼく」が取った行動が親切だと思う理由について考え、親切な行為とは、何かをしてあげることだけではなく、そっと見守ることも含まれるということに気付かせたい。また、その行為の背景には、相手の気持ちを自分のこととして想像しているということに気付かせたい。


4 本時のねらい

見守ることも親切の一つであることに気づき、思いやりの心をもって親切にしようとする道徳的心情を育てる。

5 本授業のポイント

- ① 最初と最後のぼくの心情を図式化し、ぼくの心情の変化を捉えやすくする。
- ② 親切について多様な見方ができるよう、考え、議論する活動を通して、親切は、助けてあげるだけでなく、見守ってあげることも含まれることに気付かせるようにする。また、そうした行動の背景には、「相手のことを考える」があることにも気付かせるようにする。
- ③ 綱引きチャートを活用し、自分だったらどうするか（「助けない」「迷う」「助ける」）を選択し、その理由を考え、全体交流をすることで、自他の考えの違いに気付かせるようにする。

6 本時の展開

	学習活動 ○主な発問 ・予想される児童生徒の発言	◇留意点や◆評価の観点 等
導 入	<p>1 事前の「親切、思いやり」の学習の振り返りと花さき山のカードを紹介する。(日頃の学級の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇くんへ。帰りの会のときに、エプロンセットを渡してあげていたのがいいね。〇〇より。」 <p>2 アンケート結果を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「最近、誰かへ親切にしたことはありますか。」 <ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆が落ちたときに、拾ってあげた。 ・委員会活動を忘れていたとき、教えてあげた。 ○「親切とは、どのような行動のことですか。」 <ul style="list-style-type: none"> ・困っている人がいたら助けてあげる。 ・悩んでいる人がいたら、話を聞いてあげる。 	<p>◇日頃学級で取り組んでいる、友達のよいところカードを全体で見ると。</p> <p>◇アンケートの結果をテキストマイニングで提示する。</p>
展 開	<p>3 教材を読んで考えたことについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ぼくの目の前にいるおばあさんは、とても苦しそうだ。どうしようか。」とあります。ぼくが自分だったらどうしますか。その理由を教えてください。【1回目】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">助けない 迷う 助ける</p>  </div> <ul style="list-style-type: none"> ・助ける。おばあさんが困っているから。 ・迷う。困っているから助けた方がいいと思うけど、断られたらどうしようと思ってしまう。 <p>○ぼくは、助けようとしたんですが、断られてしまいました。ぼくはどんな気持ちでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっかく助けようと思ったのに。 ・残念な気持ち。 <p>○お母さんから、おばあさんが助けを断った理由を聞いたとき、ぼくはどのような気持ちになりましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おばあさんは、歩く練習を頑張っていたんだな。 ・声をかけられて、どう思ったんだろう。 	<p>◇教材の範読を途中で止め、発問する。</p> <p>◇ICT (Canva) を活用し、名前カードを自分の思う箇所に移動する。</p> <p>◇ぼくの心情の変化を捉えられるように、図式化する。</p>

○もう一度聞きます。断られた理由が分かった今、ぼくが自分だったらどうしますか。その理由を教えてください。

【2回目】

助けない

迷う

助ける



- ・助けない。おばあさんは助けて欲しいと思ってないことが分かったから。
- ・迷う。あまり役に立たなくても、寄り添いたいと思う。
- ・助ける。必要とされるかどうかは分からないけど、声は掛けたい。

○親切をした方がいいと多くの人が言っているが、助けなかったということは、ぼくは不親切ということだろうか。

- ・不親切ということではない。
- ・ぼくは、おばあさんが歩く練習をしているのを知ったから、見守るようにしたのだと思う。
- ・ここでおばあさんの手伝いをしてしまったら、おばあさんのためにならないと思ったから、何もしなかったのだと思う。

○「ほんとうの親切」とは、どのようなことでしょうか。ノートに書きましょう。

- ・時と場合によって変わる。
- ・相手のことを本当に考えて行うものだと思う。
- ・そっと見守ることも親切になる。

4 自己の生き方について考える。

○(学級の様子の写真を見て)どのようなことを考えながら見守っているのでしょうか。

- ・全部私がやってしまうと、1年生は、ルールを覚えられないな。
- ・ここで答えを教えても、○○くんのためにならないな。

○振り返りを書きましょう。

- ・助けることも親切だけど、見守ることも親切だとわかった。
- ・今日の勉強で、そっと寄り添うことも親切だとわかった。
- ・気が付いていないだけで、自分も親切にされていたことがあったのではないかと思った。

◇ICT (Canva) を活用し、名前カードを自分の思う箇所に移動する。

◇ゆさぶる発問をすることで児童に考える必然性をもたせる。

◇親切にされたおばあちゃん、おばあちゃんの娘、ぼくのお母さんの心情も捉えさせる。

◆道徳的な問題に対して、自己と他者の考えを比較しながら議論する中で、相手のことを思いやり、進んで親切にすることの大切さについて考えている。(記述・発言)

終末

◇自分との関わりの中で、「見守ることも親切である」という価値に気付けるようにするため、1年生との関わりの中で自分たちが見守っている様子などの写真を取り上げる。

◇自他の考えの違いに気づき、互いに関心をもてるように、ロイロノートを活用する。

◆学んだ道徳的価値を、これからの自分の生活に生かそうとしている。(記述・発言)

板書計画

心と心のあくしゅ (ほんとうの親切)

助けない ← 迷う → 助ける

ほく ↔ ほく (ほくの気持ちの変化)

理由: おばあさんがこまっているから。
ことわら水はけはどうしよう...

イラスト: お母さんの話を聞いて
おばあさんは歩く練習をしていたんだ！
声をかけて、どう思ってたかな？

イラスト: せっかく助けようと思っただのに...
大じょう夫かな？

イラスト

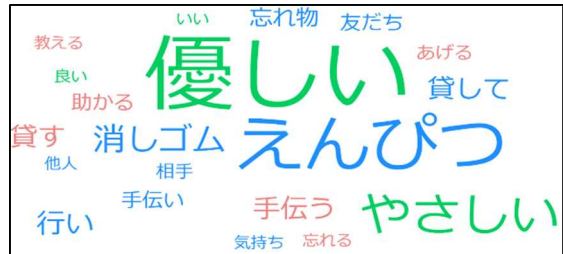
★ほんとうの親切とは？
・助けてあげるばかりではなく、見守ることのほうが大切。
・まずは相手のことを考えることが大切。
・気持ち、この人のためになる？

親切...何かをしてあげる + そと見守る。
・その人のためになるかを考える。
・あの時の友達の行動は、親切なんだと気づいた。

7 その他

○ テキストマイニング

意見や文章を定量的に扱うための分析手法。単語やフレーズを限度処理で分割して関係性や意見の多さを視覚的に表示できる。



○ 綱引きチャート

見えない事象 (心情など) について、意見の位置付けを明確にするときに役立つ思考ツール。本授業では、無料の Canva for Education を利用した。ロイノートや SKYAMENU でも同様のツールを使用できる。

(Canva...様々なビジュアルコンテンツを作成するためのオンラインツール)

